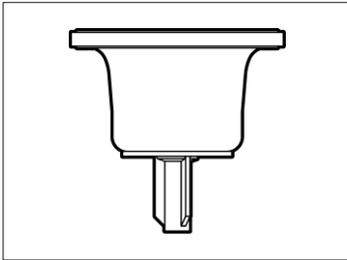


セルフストップ付 バス水栓用ダイヤフラム

(品番：A-4816)

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。

部品外観

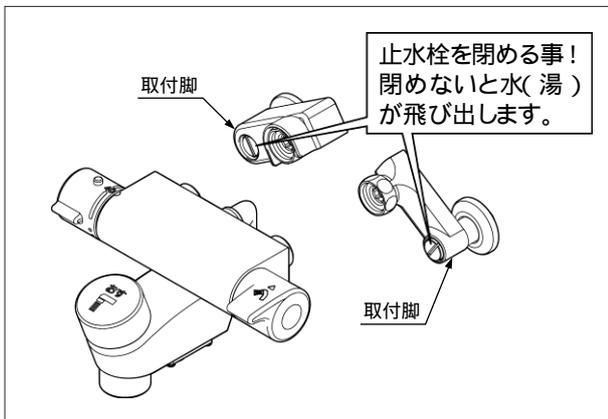


ダイヤフラム A-4816

取替方法

1. ダイヤフラムの交換の前に

- ①BF-2141T, BF-2142T, BF-2241T, BF-2341Tの場合
水栓を取付脚から取り外して作業をしてください。



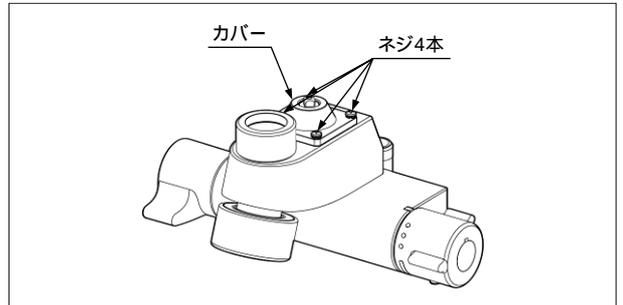
- ②BF-2117P, BF-2118Pの場合
水栓を壁から取り外して作業をしてください。



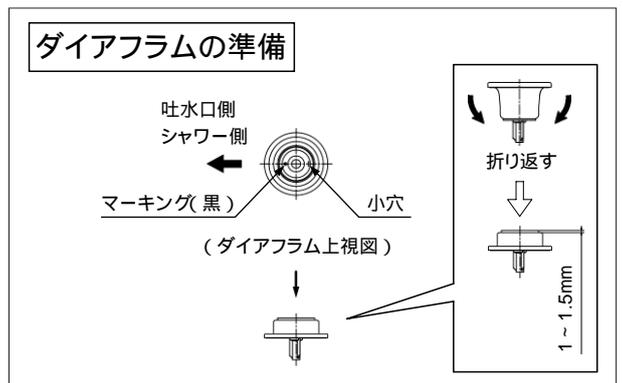
水栓を取り外さずに交換すると、誤った組み付けをする原因となり、漏水等機能不良の原因になります。

2. ダイヤフラムの取り外し

- ①カバーのネジ(4本)を緩めて、カバー、ダイヤフラムを外します。

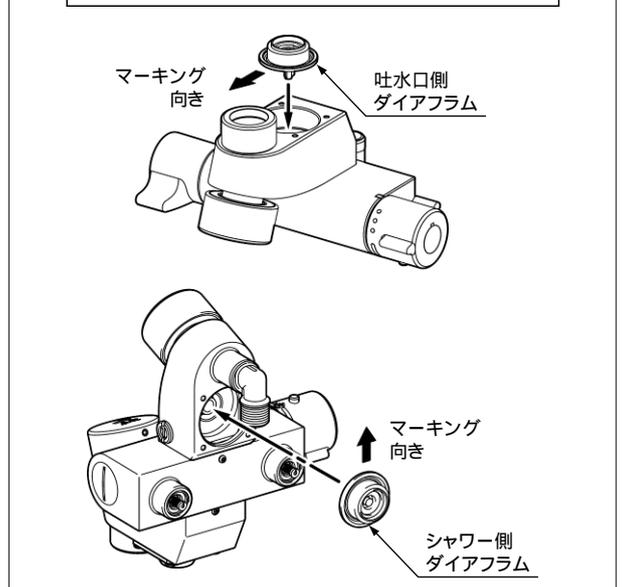


- ②ダイヤフラム(新品)を折り返し、水栓本体に取り付けます。

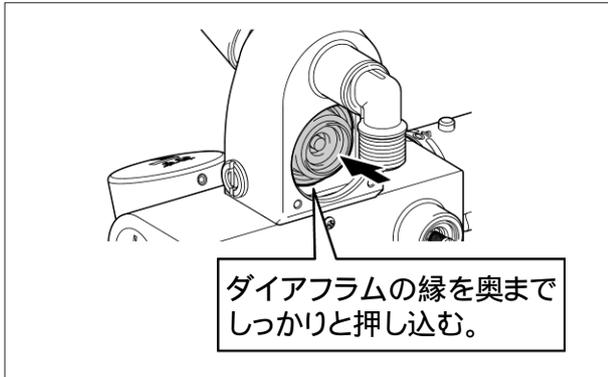


ダイヤフラムのマーキングを吐水口側(シャワー側)に向けて組み付けてください。方向を誤ると、吐出時間が短くなる等の機能不良が発生します。

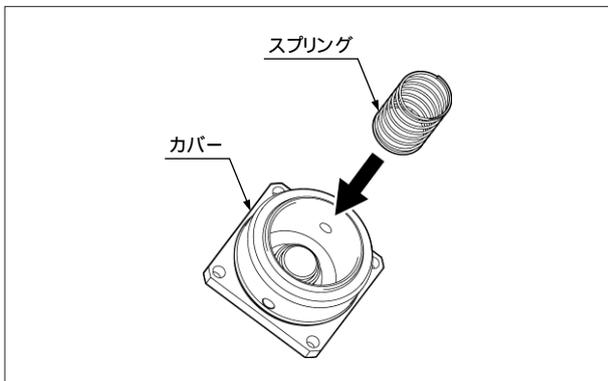
注 ダイヤフラムには前後があります。



本体にダイヤフラムを組み付ける際は奥までしっかりと押し込んで取り付けてください。奥まで押し込まないと、カバーとの噛み込みの原因になります。



- ③ スプリングをカバーに取り付けてから、カバーをダイヤフラムに取り付けます。

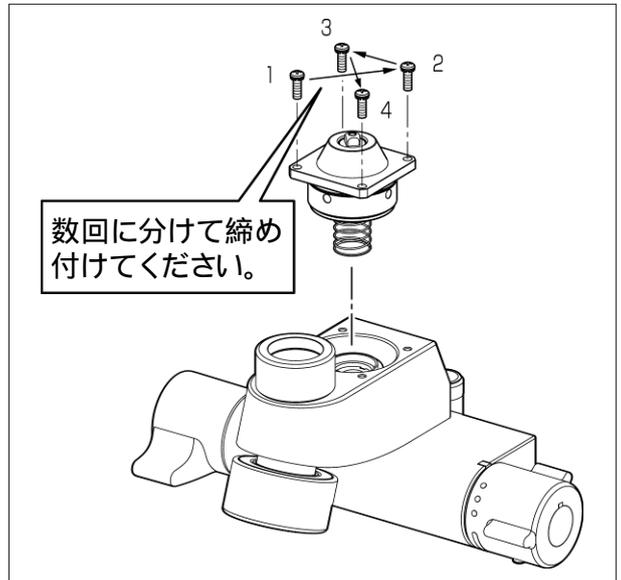


- ④ カバーを本体に取り付けます。
カバーはできる限り、本体にまっすぐ取り付けてください。

- ⑤ カバーのネジを締めます。ネジは対角線上に順番に締め付けてください。

カバーは斜めにならないように少しずつ締め付けてください。

無理にねじ込むと、カバーが斜めになり取り付けできません。



- ⑥ 取り付け直後のダイヤフラムは吐出量が多く(吐出時間が長)くなります。

その後、約2週間で20~25%程度、吐出量(吐出時間)が減ります。

初期時は吐出量を多め(長め)に設定してください。

詳しい調整の方法は、取扱説明書をご覧ください。